

令和5年度 社会科

教科	社会科	科目	公共	単位数	2	年次/コース	高1年生/GAGSコース
使用教科書	数研出版『高等学校 公共 これからの社会について考える』						
副教材など	数研出版『高等学校 公共 これからの社会について考える』 整理ノート						

1. 学習の到達目標

<p>●科目について 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養います。 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めます。</p> <p>●コンピテンシーについて 公民的な見方・考え方をを用いて、現代の諸課題を主体的に考察し、選択・判断することを通じ、独立した個人として生きていく力を養います。 公民的な見方・考え方をを用いて、現代の諸課題を主体的に考察し、選択・判断することを通じ、社会に有為な行動をとれる姿勢を養います。</p>

2. 学習方法について

<p>●授業中において ただ教員の解説を聞くのではなく、各単元にある問いを明らかにするために、他のクラスメイトとの対話を積極的に行うこと。</p> <p>●家庭学習において 予習・復習を計画し、自ら調整して、定期考査などで結果がでるようにしましょう。特にワークノートは進度に合わせて自分で進めていきましょう。また、テレビやインターネットを通じて、昨今のニュースなどを確認しておくとう良いでしょう。</p>
--

3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	A：知識・技能	B：思考・判断・表現	C：主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	○現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	○よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行うなかで、自らの学習を調整しようとしている。
評 価 方 法	定期テスト 発表 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 発表 小テスト レポート ワークシート 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り	ワークシート 発表 観察（学習状況、討論・発表など） 学習のふり返り

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			A	B	C		
1	<p>巻頭特集 公共的な空間をつくる私たち</p> <p>第1章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方</p>	<p>○生活の中の公共</p> <p>○西洋近現代の思想 ○現代の諸課題と倫理</p>	○	○	○	<p>・青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解する。（A）</p> <p>・青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，多面的・多角的に考察し，表現している。（B）</p> <p>・青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，自分自身の課題としても捉え，主体的に追究している。（C）</p> <p>現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる源流思想について理解している。（A）</p> <p>・現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる源流思想を活用して，生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し，表現している。（B）</p> <p>・源流思想を活用して，現代の諸課題について主体的に追究している。（C）</p> <p>・現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる科学的・合理的な考え方について理解している。（A）</p>	「3. 学習評価」に示した観点と評価方法によって評価

2	<p>第2章 公共的な空間における基本原理</p> <p>第3章 ルールをつくり守る私たち</p>	<p>○民主社会の基本原理 ○日本社会の基本原理</p> <p>○法と契約 ○司法参加の意義</p>	<p>○ ○ ○</p> <p>○ ○ ○</p> <p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p> <p>○ ○ ○</p> <p>○ ○ ○</p>	<p>・現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる科学的・合理的な考え方を活用して、生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し、表現している。(B)</p> <p>・科学的・合理的な考え方を活用して、現代の諸課題について主体的に追究している。(C)</p> <p>・公共的な空間における基本的原理である民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義について理解している。(A)</p> <p>・公共的な空間における基本的原理である民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。(B)</p> <p>・公共的な空間における基本的原理である、民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究している。(C)</p> <p>・政治と国会、内閣のしくみと役割の観点から理解している。(A)</p> <p>・政治と国会、内閣のしくみと役割、民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し、表現している。(B)</p> <p>政治と国会、内閣のしくみと役割、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から主体的に追究している。(C)</p> <p>・法や規範の意義と役割、法の成立と適用、市民生活における法と契約、消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、理解している。(A)</p> <p>・法や規範の意義と役割、法の成立と適用、市民生活における法と契</p>	
---	---	--	--	--	--	--

	<p>第4章 政治に参加する私たち</p>	<p>○政治参加と民主政治の課題 ○国際政治の動向 ○国際政治の課題と日本の役割</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>約。消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。(B)</p> <p>・法や規範の意義と役割、法の成立と適用、市民生活における法と契約。消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、主体的に追究している。(C)</p> <p>・国内外を含め政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論について、民主政治の実現の観点から理解している。(A)</p> <p>・国内外を含め政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し、表現している。(B)</p> <p>・国内外を含め政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から主体的に追究している。(C)</p>	
3	<p>第5章 経済活動を行う私たち</p>	<p>○経済のしくみと産業の変化 ○市場経済のしくみと金融 ○財政と社会保障 ○国際経済の動向と課題</p>	<p>○ ○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○ ○</p>	<p>・経済活動の意義、経済循環、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について理解している。(A)</p> <p>・経済活動の意義、経済循環、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。(B)</p> <p>・経済活動の意義、経済循環、市場経済のしくみと政府の役割、国民所得と経済成長、金融のしくみと働き、中央銀行の役割と金融環境の変</p>	

						化、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題について、主体的に追究している。(C)	
--	--	--	--	--	--	---	--